

あいさつ運動の好事例

早島町立早島幼稚園

(児童数 144名 教職員数 9名)

みんなの顔を見ると元気がでるよ！

～地域の方とのあいさつ交流を通して～

アピールポイント

デイサービスに来られる利用者には「おはようございます」と挨拶をすると「ええ子じゃなあ」「みんなの元気な顔を見ると元気が出るわ」「みんなの声に負けんように挨拶せんといけん」と声を掛けていただき、子供達もお年寄りの笑顔を見て充実感を感じているようです。

あいさつ運動がきっかけとなり、デイサービスで歌やふれあい遊びをする機会もできる等、交流が深まっています。

実際の様子



取組の概要

■園児の実態

日頃から大きな声で挨拶をして登園している幼児が多いが、自分から声を掛けることができにくい幼児もいる。

■活動内容

「いつでも・どこでも・誰にでも」「笑顔で」「相手の目を見て」「大きな声で」「まず自分から」のあいさつ5つ星を合言葉に、年長児があいさつ運動のたすきを掛けて、近所の支援センターへあいさつ運動に出掛けている。デイサービスを利用する高齢者の方に挨拶をすることが目的だが、往復の間に通行している地域の方にも自分から挨拶をする姿が見られる。

■取組の参加メンバー

早島幼稚園の年長児52名と教職員

■成果・効果

高齢者の方がとても喜んでくださることで、幼児も挨拶をすることが楽しくなっていて、自分から声を掛けて地域の方に笑顔で挨拶を返してもらえることに喜びを感じている。また挨拶のたすきを掛けることで、より一層意識が高まっている。友達同士で「おはよう」と挨拶を交わす姿も見られるようになった。